

各位

東京都港区六本木一丁目6番1号
株式会社SBI証券
代表取締役社長 高村 正人

先物・オプション取引の新サービス『HYPER 先物』リリースのお知らせ ～アクティブに取引される方に最適！通常の1/2の資金で取引できる！さらに建玉上限も大幅拡大！～

株式会社SBI証券(本社:東京都港区、代表取締役社長:高村正人、以下「当社」という。)は、2015年10月初旬(予定)より、先物・オプション取引の新サービス「HYPER 先物」をリリースすることとなりましたのでお知らせいたします。

「HYPER 先物」は、建玉返済期限を新規建てしたセッションに限定する代わりに、当社通常の先物取引と比べて、約1/2^{*1}の必要証拠金でお取引いただける先物取引です。これにより、通常の約2倍の高レバレッジでお取引いただけます。また、建玉上限枚数も大幅に拡大し、個人のお客さまは最大500枚まで取引が可能になるなど、よりアクティブに先物取引をしたいお客さまに最適なサービスです。

さらに、従来先物取引では提供していなかったロスカット機能をご利用いただくことができ、証拠金に対して損失が一定の割合を上回ったときに、自動的に強制決済をおこなうことでさらなる損失を防ぎます。

現在、当社の先物・オプション取引は、主要ネット証券 No.1 の豊富な商品ラインナップ^{*2} や日本初となる「J-NET クロス取引」の提供^{*3} などの先進的な取組みをご支持いただき、多くのお客さまにご利用いただいております。実際に、2015年8月の委託個人売買代金に占める当社シェアは、日経225先物で約37%、ミニ日経225先物で約42%に達するなど、業界において圧倒的なシェア No.1^{*4}を誇っております。

このたびの「HYPER 先物」の提供により、より多くの個人投資家の皆さまに、資産運用の選択肢の一つとして、当社の先物・オプション取引の活用をご検討いただけるものと期待しております。当社は、今後も「業界屈指の格安手数料で業界最高水準のサービス」を提供するべく、商品・サービスの拡充に努めてまいります。

■「HYPER 先物」リリースのポイント

①約 1/2 の必要証拠金で取引ができ、通常の約 2 倍の“高レバレッジ”で取引が可能に！

商品種別	必要証拠金額 (SPAN 掛目 50%をご選択時) ^{※1}	
	通常の先物取引	HYPER 先物
日経 225 先物	930,000 円	465,000 円
ミニ日経 225 先物	93,000 円	46,500 円
TOPIX 先物	735,000 円	367,500 円
ミニ TOPIX 先物	73,500 円	36,750 円

※2015 年 9 月 9 日時点の最低必要証拠金

②建玉上限を大幅に拡大！個人のお客さまは最大 500 枚まで取引が可能に！

お客さま種別	商品種別	建玉上限枚数				
		通常の先物取引		HYPER 先物		
個人	日経 225 先物	300 枚	あわせて 最大 400 枚	500 枚	あわせて 最大 500 枚	
	ミニ日経 225 先物 [※]					
	TOPIX 先物	100 枚		500 枚		
	ミニ TOPIX 先物 [※]					
法人	日経 225 先物	100 枚	あわせて 最大 200 枚	200 枚	あわせて 最大 200 枚	
	ミニ日経 225 先物 [※]					
	TOPIX 先物	100 枚		200 枚		
	ミニ TOPIX 先物 [※]					

※ミニ日経 225 先物、ミニ TOPIX 先物は 0.1 枚として計算します。

■HYPER 先物の概要

対象銘柄	日経 225 先物、ミニ日経 225 先物、TOPIX 先物、ミニ TOPIX 先物	
建玉保有期限	新規建てしたセッション限り ※日中立会の場合、15 時 10 分時点、 夜間立会の場合、2 時 55 分時点で建玉を保有していると、 プレ・クロー징で自動的に返済注文が発注されます。	
建玉上限枚数	個人のお客さま	日経 225 先物、ミニ日経 225 先物：500 枚 TOPIX 先物、ミニ TOPIX 先物：500 枚 あわせて最大 500 枚
	法人のお客さま	日経 225 先物、ミニ日経 225 先物：200 枚 TOPIX 先物、ミニ TOPIX 先物：200 枚 あわせて最大 200 枚
取引チャネル	PC 取引サイト、HYPER SBI、MOBILE SBI、 HYPER 先物・オプションアプリ	

詳細は当社 WEB サイトをご確認ください。(<http://www.sbisec.co.jp>)

- ※1 相場の急変時には変更になる場合がございますので、予めご了承ください。
- ※2 比較対象範囲は、主要ネット証券 5 社 (SBI証券、楽天証券、カブドットコム証券、マネックス証券、松井証券) との比較となります。「主要ネット証券 No.1 の豊富な商品ラインナップ」とは、大阪取引所上場の先物・オプション取引における取扱商品数を指します。(2015 年 9 月 17 日現在、当社調べ)
- ※3 本サービスの提供が「日本初」とは一般投資家を対象として広く提供するものを指します。(2015 年 9 月 17 日時点、当社調べ)
- ※4 大阪取引所統計資料、(社)金融財政事研究会調べ資料より当社集計。日経 225 先物委託個人売買代金、ミニ日経 225 先物委託個人売買代金を元に算出。

<金融商品取引法に係る表示>

商号等 株式会社SBI証券 金融商品取引業者

登録番号 関東財務局長(金商)第44号

加入協会 日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会

<手数料等及びリスク情報について>

SBI証券で取り扱っている商品等へのご投資には、商品毎に所定の手数料や必要経費等をご負担いただく場合があります。また、各商品等は価格の変動等により損失が生じるおそれがあります(信用取引、先物・オプション取引、外国為替保証金取引では差し入れた保証金・証拠金(元本)を上回る損失が生じるおそれがあります)。各商品等への投資に際してご負担いただく手数料等及びリスクは商品毎に異なりますので、詳細につきましては、SBI証券WEBサイトの当該商品等のページ、金融商品取引法に係る表示又は契約締結前交付書面等をご確認ください。